

熱帯夜

MAGIGIRLS



RIBI堂

PRESENTED
BY
RIBI堂

熱帯夜
-MAGIGIRLS-



モルさん忠犬かわいい。
紅玉ちゃんちよろい。

マジ本です 本当ありがとうございます。

個人的に大高先生の作品は大好きで
すももでも同人誌出したなあと感慨にふけったり。
たぶんRIBI堂名義ではすもも本が初だったような。

女の子もかわいいんですが男性陣がみんないいキャラしておるんですよ

それではお楽しみくださいな～

彼女は…

んんん。

話を聞いてくれる
女性のよ様な気がするんだ
キリッ

※性的な意味で

-バルバッドのいざこざの最中-

ああ シン…あの目は
やる気なんですね…
はあ…

ああなったらもう
何を言っても…

…七海のすけべ野郎

おいきつてんぞ
まっすうらうらー

キリッキリッ

た

だめめめめ...

あうう そんな...
さわっては...じ 自分でも
ま またそんなに...っ

なるほど
ウブでいらっしやるのですね

こんなごも扱
しないであらう...

いえいえいえ 姫君
姫というのはそうあるべきだと
私は思っております



さて 本題ですが…

このままいけばバルバットは
奴隷産出国となってしまう…

それだけはなんとしても
避けたいのです

…

!!
たただ
たただ
確かに…?

も…
問題があるとは思ってけど

私にはどうしようもないかも…

いえ まずは

交渉を
継続させる「ムネ」
できれば…

秘技!!
霸王脱衣!!!

※無駄にダイナミックに脱ぐのが
コツです。

ムネ
ムネ

あう...あうあう...

奴隷など本来あつては
ならない悲しいものです

奴隷とは人であつて
人でないモノ...

そして一端
そうなつてしまつては
何も逆らうことが
できなくなつてしまふ...

霸王棒

ふふふ...

何をさして...

かきかき

ん...! そうね...

あつ...はいつて...
はいつちやう...

さう...あう...

さう...あう...
だ...あ...

あう...あう...

あう...あう...

あう...あう...

あう...あう...

あう...あう...

あう...あう...



乱れる貴方の姿...

ふふふ 素敵だ...

はあ...

美しい...

美しい...

その姿を目にしては
私も猛らざるを得ない...

この格好おつ

おめい!

おめい!

おめい!

Asst...
こんなおつ
しななつ

あつ

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

おめい!

ああ 私もう

なにかつ あっ

はっ

はっ

頭の奥がしびれて...

はっ

なんか ふわふわして

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

私も そろそろ

その衝動に...っ
身を任せましょう

はっ

はっ

はっ





～閑々モルさん～

何心ですか？ アリビです。

ん？ どうしたんだ
モルジアナ

眠れないのか？

…？

それぞれの旅立ち…
別れの前の夜

あ
アーババさん…
その…

モエ
ルジアナ…さん？
一体なにを…

えっと その

…
えいっ

えいっ
えいっ
えいっ

わーっ！
わーっ！
わーっ！



おま...一体
?..?..?..!!!

アキヤ
七ヤッ

ううざけん!!!

そそりや
好きだけどい

アリーブさんは
好き... だと思ってる...

いや
そうじゃなくてだな



らしくねえーっていうか
どうしたってんだよ...

嫌なんです
なんだか...

え...??

このまま... お別れしてしまふのは...

ごめんなさい...
私にもわからないんですけど



ただ…その
おっほい近い、



もっとなんか… アナ…ミ
このまま…
だっど…

ええええ…
アリアバさん
このやつてくっくく…
なんだか おっほい
嬉しい…です

ん…

知りたいです

おそ
俺に マカセロ
そっか うん

んじゅ
きません せうきから
わだしのんじゅも...なんだか...
ど...んじゅなんだでしよんか...



ぬヌレヌレの
びっぴゃびっぴゃ
でおまーっ

びっぴゃ
びっぴゃ



よよーしっ
えーつとだな たぶん
えーと...

...?
?

これを...
わたしのに...
ですか...?

そ そういうものなんですわね
わかりました...

.....
んじゅ

まあ...



あれ...?

これでいいの...?
いいんだよな...?

は...

なんかものすごい
エロい格好...な気がするけど

アールバさんの
まじく熱くなって...
大丈夫なのかしら...

いーか...!



アッババッ
んっ

うあつ モルジアナツ
あ あったか...すげえっ
こんな...うっ

あ...

アッババッ...
私の中にある!

モルジアナツ...
モルジアナツ...

あ...

あ...



あーっ！
アーババセあん！！

あーっ
うわっ
縮まるっ

あーっ！！

あーっ！！
あーっ！！

あーっ！！
あーっ！！

いえ…
あたたかいです…
なんだかすごく…安心します

う…
モル…
ジリアナ

あーっ！！
ごめん モルジアナ
中に…

あーっまたっ

かたくなっ

アーバババあつ

アッ

アッ

アッ
ととまらねえつ ごいめい

あこれっ
気持ちいいっ
ごめい

アッ
アッ
アッ

だ
大丈夫かしら...

アッ
アッ
アッ

アッ

アッ
アッ
アッ

アッ

なにも気にしないでっ
アッ

アッ

アッ



あつモルっ
足がっい

あつモルっ
足がっい

アーババさんと一緒に……!

あつモルっ

あつモルっ

あつモルっ

あつモルっ

